

## 薬品再生式純水装置

# スィフトマスター K SM-R 型 SM-RW 型



SM-RW 型

### 再生効率が良く、再生時間、排水量を大幅に削減した純水装置

#### 特長

カチオン樹脂を充填した陽イオン交換塔とアニオン樹脂を充填した陰イオン交換塔で原水中のイオンを吸着除去して高純度の純水を製造する装置です。純水の採水（原水中のイオン除去）を続けていくと、イオン交換樹脂が飽和し交換能力が低下しますので一定時間採水を行った後は、薬品によりイオン交換樹脂を再生する必要があります。本装置はこの再生操作を自動で行うことができます。

#### ・再生排水量を大幅低減、短時間再生

再生時の薬注、洗浄効率を上げることで、薬品再生が1時間程で完了し、再生排水量が従来の半分になります。このため廃液中和処理の負荷も少なくなります。

#### ・再生薬品量の低減

向流再生により高い再生効率が得られますので薬品量が少なくなります。

陰イオン交換塔に弱アニオン樹脂も採用した SM-RW 型では更に再生効率を高くすることができます。

#### ・安定した処理水純度

再生完了時、イオン交換樹脂の処理水側が常に H 型、OH 型となっているため原水イオン量の変動に影響されず常に安定した純水を得ることができます。

#### ・固定層樹脂の大逆洗が可能（弊社特許）

通常、上層（流動樹脂層）にてほとんどの濁質が除去されますが、必要に応じて上層だけでなく下層の固定床の樹脂も塔外に取り出すことなく逆洗が可能です。

#### ・オプション品が豊富

ご要望に応じて、脱炭酸塔や薬品自動計量槽、電磁流量計、中和装置その他様々なオプション品を組み合わせることができます。

#### ・現地工事が容易で短期間で据付完了

ユニット化により、現地工事は装置との連絡配管や配線のつなぎ込みおよび樹脂充填のみですぐに運転が可能となります。

#### 用途

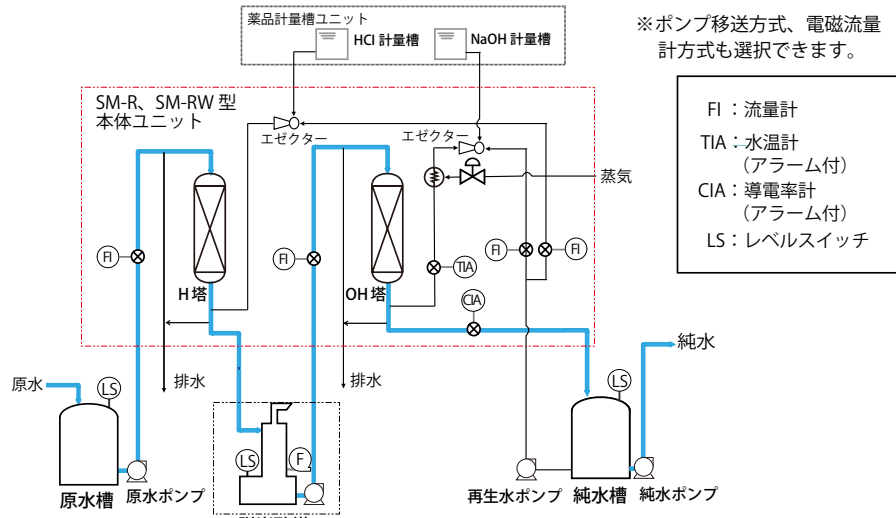
電子産業分野の洗浄用水／各種洗浄用水／ボイラ用水／飲料・食品製造用水

※ QR コードから KCR センターのホームページに掲載している製品情報ページをご覧ください。



## フロー図

### スイフトマスター K SM-R、SM-RW 型 (フロー図)



※ポンプ移送方式、電磁流量計方式も選択できます。

FI：流量計  
TIA：水温計  
(アラーム付)  
CIA：導電率計  
(アラーム付)  
LS：レベルスイッチ

※本体ユニット以外はオプションとなります。

## 仕様表

型 式	SM-07R SM-07RW	SM-08R SM-08RW	SM-10R SM-10RW	SM-12R SM-12RW	SM-13R SM-13RW	
標準通水量 [m <sup>3</sup> /h]	10	12	20	28	33	
標準採水量 [m <sup>3</sup> /cycle] ( ) 値は SM-RW 型 ※ 1	150 (180)	200 (220)	300 (360)	450 (500)	520 (580)	
標準給水条件	濁度 ≤ 1度 残留塩素 0mg/L 水温 5 ~ 30℃ 圧力 0.3MPa					
標準純水水質	導電率 ≤ 0.2mS/m					
外形寸法 [mm] ( ) 値は SM-RW 型	幅	3,350 (3,500)	3,400 (3,600)	3,800 (3,800)	4,200 (4,200)	4,400 (4,400)
	奥行き	1,400	1,400	1,700	1,850	1,950
	高さ	2,750 (3,050)	2,800 (3,100)	2,900 (3,200)	3,000 (3,300)	3,100 (3,400)
製品重量 [kg] ( ) 値は SM-RW 型 ※ 2	3,000 (3,150)	3,100 (3,250)	3,700 (4,300)	4,700 (5,160)	5,400 (5,700)	
運転重量 [kg] ( ) 値は SM-RW 型	6,000 (6,200)	6,900 (7,150)	9,800 (10,150)	13,100 (13,600)	15,800 (16,300)	

※ 1：記載の採水量は、原水水質が 15mS/m(全カチオン 100mg/L CaCO<sub>3</sub>、脱炭酸塔後全アニオン 80mg/L CaCO<sub>3</sub>) 時の目安値です。  
給水条件により採水量は異なります。

※ 2：上記製品重量に充填材の重量は含まれておりません。

上記仕様表は SM-R 型および SM-RW 型の本体ユニットのみについて記載しております。

電源、計装エアなどが必要です。オプションにより必要な電源が異なることがありますので詳細は別途お問い合わせください。

本カタログで使用している商標(製品名・サービスおよびロゴ)は、当社が使用を認めた権利者に帰属しますので、無断で使用することはできません。

改良のため予告無く仕様を変更させていただくことがあります。



警告 据付、取付、取外し、保守等については取扱説明書の注意事項を必ず守ってください。

2017年6月23日現在



栗田工業株式会社

KURITA

〒164-0001

東京都中野区中野四丁目10番1号 中野セントラルパーク イースト

http://www.kurita.co.jp

水処理のご相談は「KCRセンター」まで



0120-40-7474

http://kcr.kurita.co.jp/